

令和2年度進行管理・評価シート
大分市歴史的風致維持向上計画（令和元年6月12日認定）
（最終変更 令和3年3月19日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 大分市歴史的風致維持向上計画の組織体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 都市計画との連携	2
2 大分市景観計画との連携	3
3 屋外広告物条例との連携	4
4 史跡大友氏遺跡保存管理計画書との連携	5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 大分城址公園整備・活用事業	6
2 大友氏遺跡歴史公園整備事業	7
3 重要文化財 柞原八幡宮本殿他4棟保存修理事業	8
4 国指定史跡「大分元町石仏」保存管理事業	9
5 道路美装化・修景事業(都市計画道路中島錦町線)	10
6 無電柱化・修景事業(市道府内3号線、市道府内11号線)	11
7 鉄道残存敷における歴史的風致の回遊ルート整備事業	12
8 大友氏館跡庭園整備見学ツアー	13
9 大友氏遺跡周辺史跡案内サイン設置	14
10 大友氏遺跡歴史公園庭園公開イベント	15
11 大友氏遺跡情報発信事業	16
12 大友プロモーション事業(宗麟公まつり実行委員会交付金)	17
13 地域資源活用人材育成事業	18
14 柞原八幡宮等祭礼継承基盤整備事業	19
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存と活用について	20
2 文化財の修理、周辺環境、防災に関する事業について	21
3 文化財における普及・啓発、防災訓練、民間団体への支援・連携に関する取組について	22
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 大分市の歴史まちづくりに関する報道	23
⑥その他(効果等)(様式1-6)		
1 歴史的風致の情報発信と観光への活用に関する方針	24

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	25
--------------------------------	-------	----

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
大分市歴史的風致維持向上計画の実施体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	本計画の実施体制は、都市計画課と文化財課を中心とした庁内協議会及び、歴史まちづくり法第11条に基づいた法定協議会である大分市歴史的風致維持向上協議会を設置しており、本計画の実施、変更等に関する連絡、協議を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
大分市歴史的風致維持向上検討協議会を開催し、本計画に関する事業の進行管理、歴史的風致形成建造物、計画の一部変更について報告等を実施。 ●令和2年度 第1回大分市歴史的風致維持向上協議会 (令和3年1月29日開催予定だったが、コロナウイルス拡大を考慮して書面開催とした。)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>大分市歴史的風致維持向上計画の策定体制</p> <pre> graph TD Title[大分市歴史的風致維持向上計画の策定体制] subgraph CityCouncil [市内協議会] C1[企画課] C2[観光課] C3[土木管理課] C4[道路建設課] C5[まちなみ企画課] C6[まちなみ整備課] C7[公園緑地課] end subgraph WorkingCommittee [作業部会] W1[都市計画課(事務局)] W2[文化財課] W3[大分市歴史資料館] end subgraph HistoricalLandscapeMaintenanceCommittee [大分市歴史的風致維持向上協議会] M1[学識経験者] M2[関係機関] M3[大分県先哲史料館] M4[大分商工会議所女性会] M5[大分市観光協会] M6[柞原八幡宮] M7[国土交通省大分河川国道事務所] M8[大分県] M9[土木建築部 都市・まちづくり推進課長] M10[教育庁文化課長] M11[大分市] M12[教育委員会事務局教育部長] M13[都市計画部長] end CityCouncil -- 提案 --> HistoricalLandscapeMaintenanceCommittee HistoricalLandscapeMaintenanceCommittee -- 助言 --> WorkingCommittee WorkingCommittee --> CityCouncil </pre> </div>			

**評価軸②-1
重点区域における良好な景観を形成する施策**

項目	評価対象年度	令和2年度
----	--------	-------

都市計画との連携	現在の状況
	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 重点区域には、用途地域の運用による良好な景観形成に加えて、建築物の用途の制限や、歴史を感じさせるまちづくりを推進するために指定した、地区計画や景観地区が含まれている。本市では、これらの運用により適切な土地利用の誘導を図っており、今後も引き続き都市計画を継続しながら良好な景観形成を推進する。

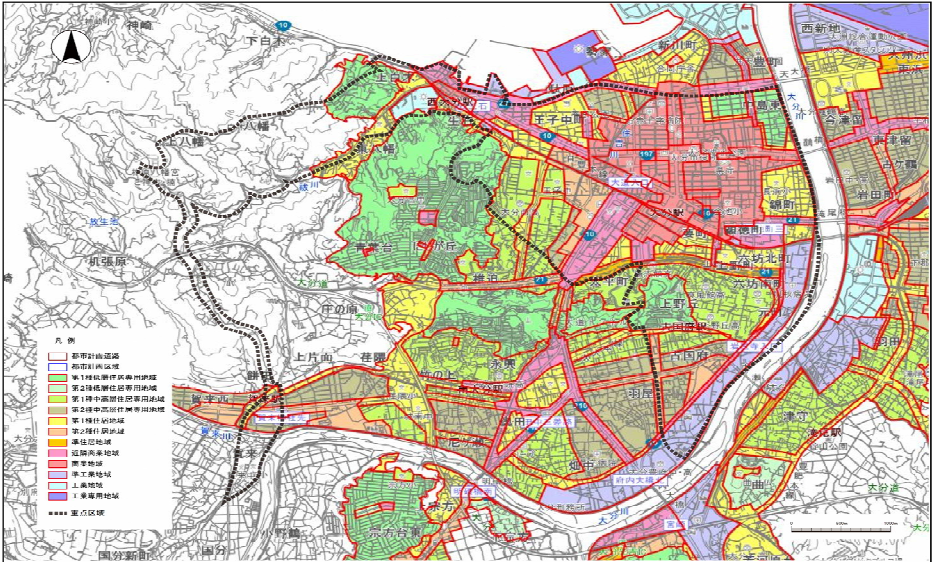
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

用途地域や地区計画、景観地区に基づき、建築物や工作物等における用途や行為に関して、適正な制限および土地利用等を図り、良好な景観形成に努めた。
 ○地区計画区域内における届出は13件(令和2年度)

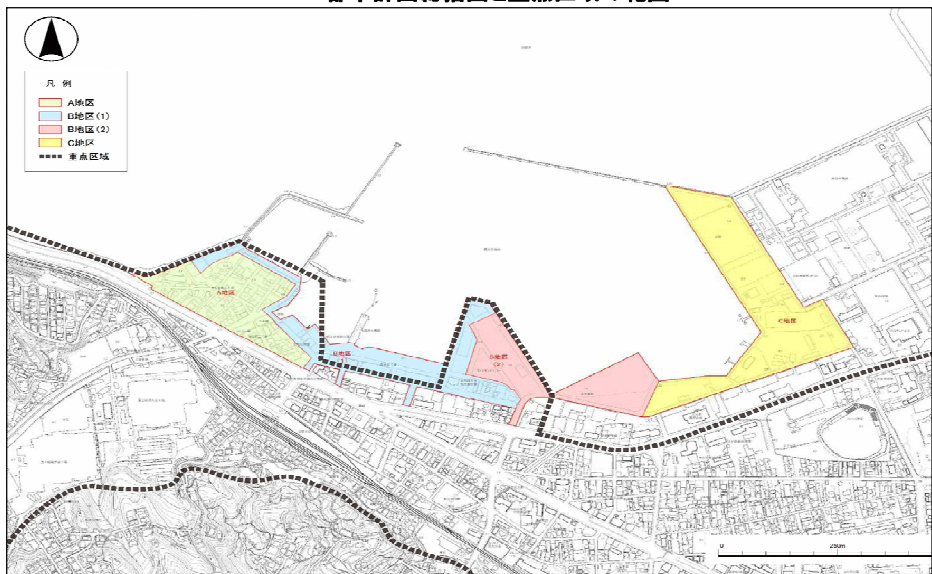
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地区計画や景観地区の区域内での建築行為等は届け出を提出することとしており、景観形成に影響が出ないか確認を行った。今後も運用を続け、良好な景観形成を図る。
--	--

状況を示す写真や資料等



都市計画総括図と重点区域の範囲



西大分南周辺地区計画と重点区域の範囲

評価軸②-2 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
大分市景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	「大分市景観計画」より、市全域を「景観計画区域」に指定しており、この区域内において一定規模以上の建築物の建築や土地の形質の変更など景観の保全及び形成に大きな影響を及ぼす可能性のある行為に対して、地域の景観に調和することを趣旨とし、届出・勧告により、広域的に、緩やかで、統一的な制限を行うことで、市全域の景観コントロールを行っている。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 令和2年6月に大分市景観計画を改定し、景観形成基準の見直しや、景観特性に応じたエリア区分を行った。 大分市景観条例に基づき、規制対象の行為は届出を提出する事としている。 ○景観計画区域内行為の届出64件、通知は7件(令和2年度)			
進捗状況 ※計画年次との対応	道路美装化・修景事業(都市計画道路中島錦町線)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
大分市景観条例に基づく届出対象行為			
建築物の建設等	建築物の新築、増築、改築または移転、外観を変更することとなる修繕または模様替えもしくは色彩の変更	<ul style="list-style-type: none"> 市街化区域における建築行為で高さ20m以上または延床面積3,000平方メートル 市街化区域以外における建築行為で高さ10m以上または延床面積500平方メートル 「沿道景観美化地区」で、高さが13m以上または建築面積500平方メートル以上 	
工作物(建造物)	工作物の建設、築造または外観を変更することとなる形状もしくは色彩の変更 <ul style="list-style-type: none"> 塔状工作物(煙突、鉄柱、木柱、電柱、物見塔、記念塔、高架水槽など) 遊戯施設(コースター、観覧車など) コンクリートプラントや石油・ガス・殺物・飼料を貯蔵する施設、ごみ処理施設など 	<ul style="list-style-type: none"> 塔上の工作物で、高さ15m(沿道景観美化地区については13m)以上 遊戯施設などで、高さ10m以上または築造面積500平方メートル以上 製造施設・貯蔵施設・処理施設などで、高さ10m以上または築造面積が500平方メートル以上 ※「色彩の変更」には、既存と同色を施す場合も含む	
工作物(構造物)	工作物の建設、築造または外観を変更することとなる形状もしくは色彩の変更 <ul style="list-style-type: none"> ダム、砂防ダム、水門、防波堤、護岸、棧橋、落石防護柵、遮音壁など 	<ul style="list-style-type: none"> 塔上の工作物で、高さ15m(沿道景観美化地区については13m)以上 遊戯施設などで、高さ10m以上または築造面積500平方メートル以上 製造施設・貯蔵施設・処理施設などで、高さ10m以上または築造面積が500平方メートル以上 ※「色彩の変更」には、既存と同色を施す場合も含む	
工作物(再生可能エネルギー)	工作物の建設、築造または外観を変更することとなる形状もしくは色彩の変更 <ul style="list-style-type: none"> 風力発電施設 太陽光発電施設 	<ul style="list-style-type: none"> 風力発電施設で高さ10m以上 太陽光発電施設で高低差10m以上、またはパネル面積500平方メートル以上 	
特定照明	夜間において公衆の観覧に供するため、一定の期間継続して建築物、その他の工作物、物件の外観について行う照明	<ul style="list-style-type: none"> 届出の対象規模となる建築物、工作物に対し行われる特定照明の新設・移設・改設・色彩等の照明方式の変更 	
屋外における物品の堆積	屋外における土石、廃棄物、資材、再生资源やその他の物品の堆積	<ul style="list-style-type: none"> 敷地内における堆積規模の合計が500平方メートル、または堆積の高さ4m以上 「沿道景観美化地区」で、堆積規模が100平方メートル以上、または堆積の高さ2m以上 	
開発行為	自然景観に与える影響の大きいなどの大規模な開発行為 <ul style="list-style-type: none"> 住宅団地開発や商業施設開発など 	<ul style="list-style-type: none"> 市街化区域内：届出対象外 市街化調整区域内：1,000平方メートル以上 非線引き都市計画区域内：3,000平方メートル以上 都市計画区域外：3,000平方メートル以上 	
土石類の採取	傾斜地や地肌が露出することとなるなどの景観に与える影響の大きい行為 <ul style="list-style-type: none"> 土や砂、岩石等の採取 	<ul style="list-style-type: none"> 採取面積3,000平方メートル以上または5m以上の法面を生じるもの 	
その他土地の形質の変更	地肌が露出することとなるなどの景観に与える影響の大きい行為 <ul style="list-style-type: none"> 道路整備に伴うものやグラウンド、駐車場等 	<ul style="list-style-type: none"> 採取面積3,000平方メートル以上または5m以上の法面を生じるもの 	
木竹の伐採	地肌が露出することとなるなどの景観に与える影響の大きい行為	<ul style="list-style-type: none"> 皆伐のみを対象とし、全ての規模の行為 	
街路樹の管理	街路樹整備重点道路の街路樹のせん定、植樹、植替え、撤去	<ul style="list-style-type: none"> 道路管理者による通知 	

評価軸②-3
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和2年度
----	--------	-------

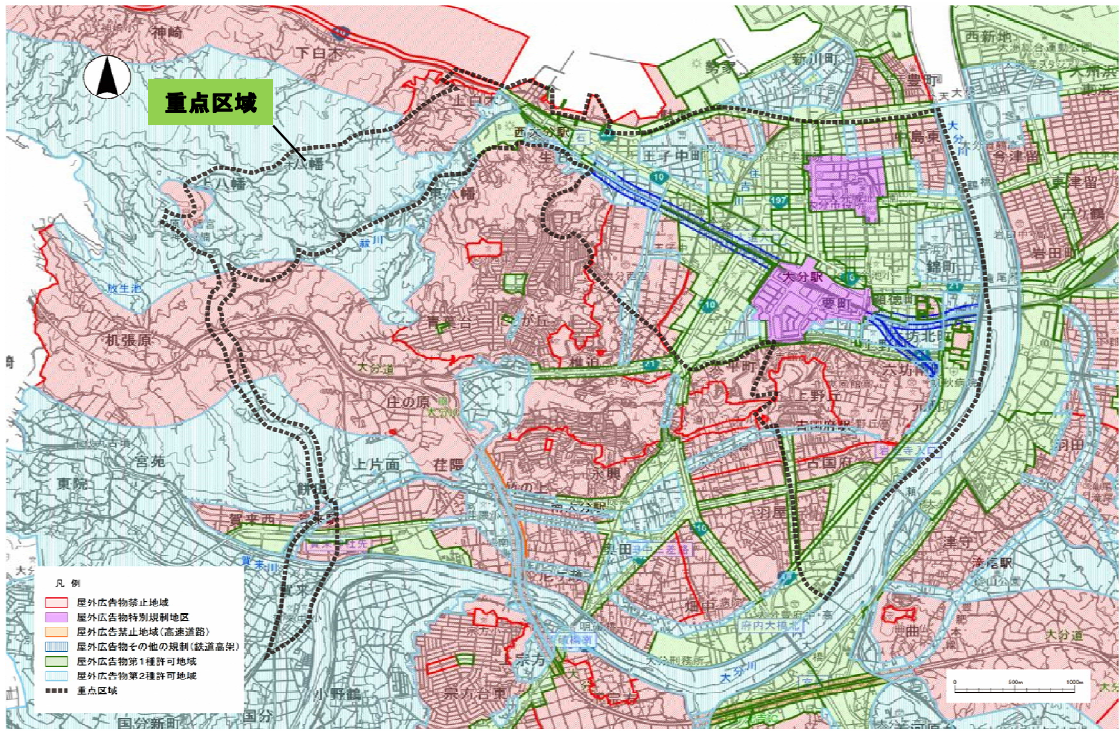
屋外広告物条例との連携	現在の状況	
	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 「屋外広告法」に基づき、良好な景観の形成や風致の維持、公衆に対する危害の防止を目的として「大分市屋外広告物条例」を制定し、市内のそれぞれの地域の特性に配慮しながら、安全で美しいまちづくりを目指している。重点区域内では特定地域(特別規制地区)、禁止地域、許可地域が混在しているが、区域内で一体的な景観形成が必要なエリアについては、特定地域の指定など「大分市屋外広告物条例」と連携し、重点区域内の歴史的風致の維持向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で
 大分市屋外広告物条例に基づく屋外広告物の設置については、地域の特性を配慮しながらエリア区分による、制限を行っている。
 また、屋外広告物設置の際には許可申請書を提出する事としており、景観形成に影響が出ないか確認を行った。屋外広告物許可申請については、新規が120件、更新が460件、変更が59件(令和2年度)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	屋外広告物設置の際には許可申請書を提出することとしており、景観形成に影響が出ないか確認を行った。今後も運用を続け、良好な景観形成を推進する。

状況を示す写真や資料等



屋外広告物条例指定区域と重点区域の範囲

**評価軸②-4
重点区域における良好な景観を形成する施策**

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
史跡大友氏遺跡保存管理計画書との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 史跡大友氏遺跡の適切な保全・活用を行い、その価値を次世代へ継承することを目的とし、保存管理を実行するための長期的な指針として、「史跡大友氏遺跡保存管理計画書」を平成26年(2014)に策定した。「保存管理計画」において「保存管理の基本方針」として「史跡地内外の地形地割・歴史的景観を踏まえた景観保存・形成を推進する。」を掲げており、歴史的風致と一体的なまちづくりを行う。また、「整備基本構想」において周辺沿道や周辺地区を史跡と調和した景観形成を図るエリアとしていることから、これに合致したまちづくりを推進する。

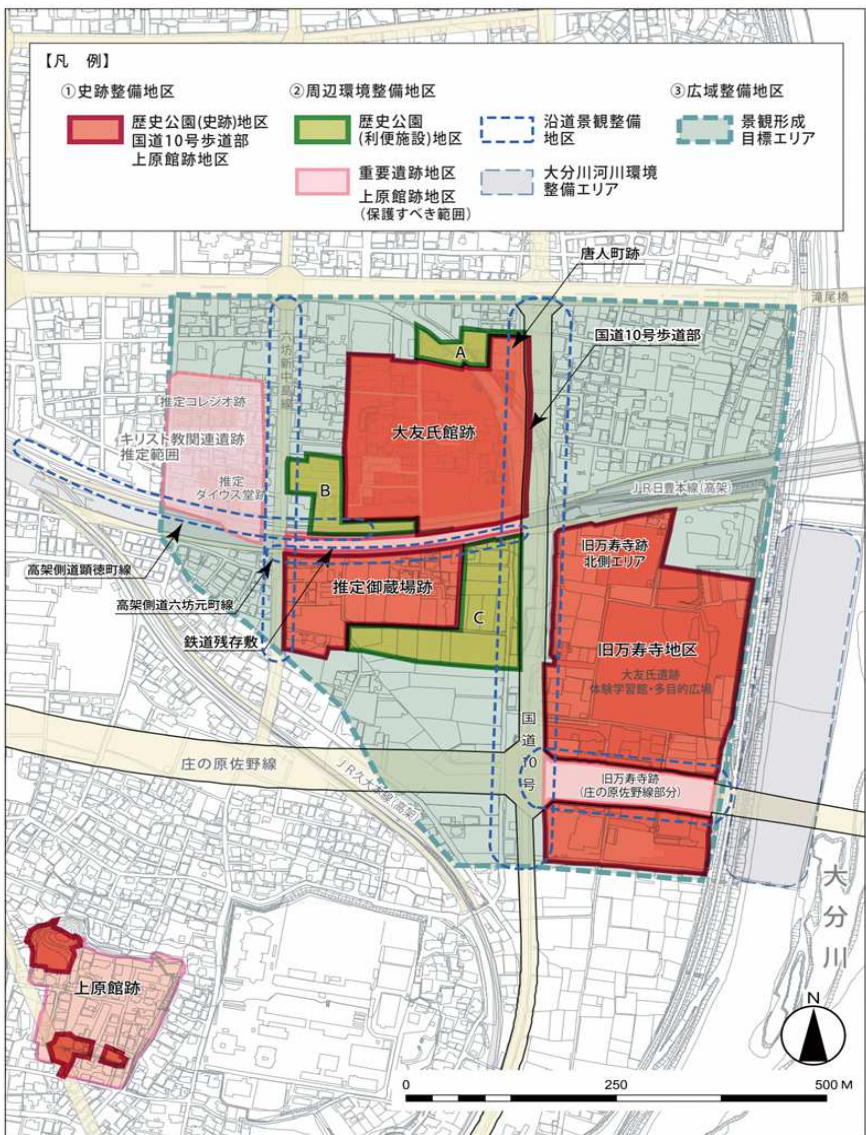
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

保存管理計画における史跡整備地区については、大友氏遺跡を中心に計画的に整備。令和2年度は大友氏遺跡のうち、大友氏館跡庭園を完成させ、歴史的風致と一体化したまちづくりを推進することができた。







進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も整備を進め、計画区域が一体となった景観形成を目指す。

状況を示す写真や資料等



整備ゾーニング図(全域重点区域内)

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
大分城址公園整備・活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度～令和8年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成29年度～平成30年度)、市単独費都市構造再編集集中支援事業(令和2年度～令和4年度)		
計画に記載している内容	県指定・市指定史跡府内城跡である大分城址公園において、「大分城址公園整備・活用基本計画」に基づき修景整備を行う。整備にあたっては景観に配慮した質の高い都市空間を整備する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
府内城外堀転落防護柵設置 (令和2年度) 実績178m/当初計画200m (計画期間累計) 実施済816m サイン板設置 (令和2年度) 実績1基/当初計画1基 演出照明設置 (令和2年度) 延期・・・配置等について再検討を行ったため、次年度以降に延期した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	周辺を歩行者が頻繁に通行するため、安全面には十分配慮した施工方法を検討する。 史跡として指定された既存施設があり、影響を与えない施工方法を検討する。		
状況を示す写真や資料等			
 <p>施工前(転落防護柵)</p>		 <p>施工後(転落防護柵)</p>	
 <p>施工前(サイン板)</p>		 <p>施工後(サイン板)</p>	
		 <p>正面図</p>	
 <p>位置図</p>			
<p>【スケジュール】 令和3年度:演出照明設置</p>			

評価軸③-2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
大友氏遺跡歴史公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～令和10年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業、大分県文化財保存事業費補助金、市単独費		
計画に記載している内容	歴史文化観光拠点に位置付けられている大友氏遺跡歴史公園の整備を進めるため、大友氏館跡庭園の復元整備、建物や塀などの立体復元整備、遺構の地上表示、学習交流施設の整備を進める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
庭園復元整備工事(令和元年度) 設備工事、園路工事、柵、仮設棧敷設置工事等 整備面積8000㎡ 大友氏遺跡確認調査(令和2年度) 調査面積600㎡ 大友氏館跡雨水管設置工事設計(令和2年度) 延長140m 大友氏館跡庭園入口スロープ設計及び工事(令和2年度) 施工面積73㎡ 延長約30m			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	庭園の復元整備工事については、計画どおり令和2年3月末に完了した。今後は、建物や塀などの立体復元整備を進めていく。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>庭園工事</p>  <p style="text-align: center;">完成した庭園(上空より)</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p style="text-align: center;">完成した庭園(東より)</p> </div> </div>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>発掘調査</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>大友氏遺跡現場見学会</p>  <p style="text-align: center;">開催日:令和2年11月14日 参加者:60名</p> </div> </div>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>大友氏館跡雨水管設置工事設計</p> <p style="text-align: center;">成果品写真</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>大友氏館跡庭園入口スロープ</p>  </div> </div>			

評価軸③-3
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

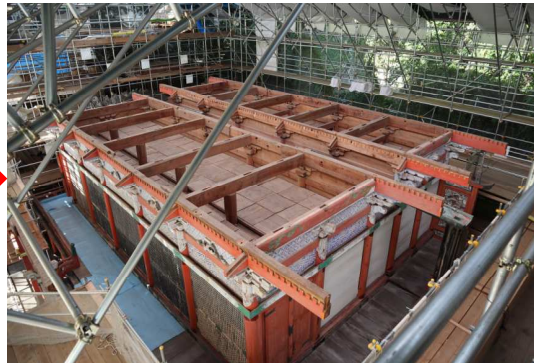
項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
重要文化財 柞原八幡宮本殿他4棟保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成30年度～令和7年度	
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業、大分県文化財保存事業費補助金、市単独費	
計画に記載している内容	重要文化財に指定された本殿他4棟の保存修理などを行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
文化庁補助事業にて以下の保存修理を予定している。 重要文化財(建造物)柞原八幡宮本殿、東宝殿(ひがしほうでん)、西宝殿(にしほうでん)、附(つかけたり)・宝蔵(解体修理)、附(つかけたり)・八王子社(部分修理)		
○過年度実績: 東宝殿解体、西宝殿解体、仮設物設置、仮設屋根等設置 ○令和2年度実績: 本殿解体、附(つかけたり)・宝蔵解体		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	参拝者に対する、安全面には十分配慮した施工方法にて実施中。 耐震診断結果に基づいた耐震補強対策を実施中。	

状況を示す写真や資料等

見学会、現場公開(人数)		回数	
令和元年度	約80人	令和元年度	1
令和2年度	約25人	令和2年度	1



柞原八幡宮 本殿(着工前)



柞原八幡宮 本殿(屋根解体)



柞原八幡宮 附(つかけたり)・宝蔵(着工前)



柞原八幡宮 附(つかけたり)・宝蔵(土壁解体)

実施			計画				
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
仮設物設置	東西宝殿解体	本殿等解体	本殿・宝蔵建築	本殿等建築	本殿等建築	東西宝殿建築	東西宝殿建築

評価軸③-4 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
国指定史跡「大分元町石仏」保存管理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和10年度		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	国の指定史跡大分元町石仏は、平安時代後期に造られた磨崖仏(まがいぶつ)である。現在、塩害などにより風化していることから、効果的な脱塩方法を検討し、石仏の風化を早期に抑止して安定化を図りながら整備状況の公開と情報発信を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
これまで1年を通して石仏の表面に浮き出た風化の原因となっている塩について、脱塩処理を塩が最も現れる10月から12月の2か月に実施した結果、冬場において塩類析出は見られなかった。 令和2年度は、これまでの環境調査の結果を踏まえ、昨年同様の脱塩処理を実施した。その効果を確認した後、来年度以降は2、3年に一度の脱塩処理を行う予定である。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後は、脱塩処理のため和紙を貼り付けた期間を減らすため、これまでの環境調査の結果を踏まえて脱塩期間を検討していく。なお、令和2年度の効果を確認した後は2、3年に一度の脱塩処理を行う予定である。		
状況を示す写真や資料等			
			
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">脱塩状況写真</div>			

評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
道路美化化・修景事業(都市計画道路中島錦町線)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和元年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成29年度～令和元年度)

計画に記載している内容 大友氏館正門の前を通る歴史的な道と重なる位置にある当該道路について、歩道の美化化、樹木の配置など修景整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成30年度～令和元年度:歩道修景整備(A=5296㎡)終了
 令和2年度:植栽工事(A=673㎡、高木48本)終了
 令和2年度:ポケットパーク修景整備工事(A=923㎡)終了

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない 完成

状況を示す写真や資料等



※整備完成イメージ

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
無電柱化・修景事業(市道府内3号線・市道府内11号線)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和4年度		
支援事業名	防災・安全交付金(道路事業)(令和元年度～令和4年度) 都市構造再編集中支援事業(令和2年度～令和4年度)		
計画に記載している内容	歴史的風致の概ね中心に位置しており、点在する歴史的建造物を結ぶ市道府内3号線及び市道府内11号線の無電柱化及び修景整備、照明灯設置を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
無電柱化施工延長 (令和元年度までの実績130m) (令和2年度)実績85m/計画160m (期間累計)実績215m/計画530m			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	入札不調により、事業進捗に遅れが発生しているため、分割発注や入札条件の緩和を検討する。		
状況を示す写真や資料等			
 <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">着工前写真</p>		 <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">完成イメージ</p>	

評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
鉄道残存敷における歴史的風致の回遊ルート整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～令和4年度		
支援事業名	社会的資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成30年度～令和元年度) 都市構造再編集中支援事業(令和2年度) 市単独費		
計画に記載している内容	大分駅付近連続立体交差事業により生み出された鉄道残存敷において、都心南北軸と東西軸を中心とした中心市街地の回遊性を目的に、周辺施設と連携し整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○日豊本線東側(L=800m):令和元年度に整備が完了し、供用開始済み。大友氏遺跡歴史公園までの新たなアクセスルートとして整備されたことにより、当該施設へのアクセスのみならず、中心市街地の回遊性向上に寄与した。 ○日豊本線東側:2020年アジア都市景観賞を受賞 ○日豊本線西側(L=1,200m):区間を分割し、基本設計(L=900m)ならびに、詳細設計(L=300m)を実施している。 ○久大本線(L=300m):令和2年度に整備工事を実施し、完了した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	鉄道残存敷は県所有の土地であり、本事業にあたって県より譲渡を受け、本市が整備を行っている。大分県と連携した事業であるため、今後も引き続き調整を行いながら推進する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
○日豊本線東側			
			
整備完了写真			
○日豊本線西側			
			
イメージ鳥獣パース		イメージアイレベルパース	
○久大本線			
			
整備計画平面図			

評価軸③-8
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度 現在の状況
大友氏館跡庭園整備見学ツアー		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成30年度～令和元年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成30年度～令和元年度)、市単独費

計画に記載している内容 大友氏遺跡歴史公園内(大友氏館跡)に設置している「南蛮BVNGO交流館」を拠点として、整備中である大友氏館跡庭園の見学や大友氏館内のガイドイベントを開催する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和元年度実績
 ・大友氏遺跡フェスタ2019実施(参加者571人)
 ・南蛮BVNGO交流館6・8・12月イベント(延べ463人)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 今後も「大友氏館跡」の整備状況の見学会を通して、市民や来訪者の方々に大友氏の歴史に関して周知を行い、歴史の認識向上を図りたい。

状況を示す写真や資料等



大友氏遺跡フェスタ ポスター



大友氏遺跡フェスタ 状況写真①



大友氏遺跡フェスタ 状況写真②



大友氏遺跡フェスタ 状況写真③

評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	

大友氏遺跡周辺史跡案内サイン設置		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------------	--	---

事業期間 平成30年度～令和2年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成30年度～令和元年度)
都市構造再編集中支援事業(令和2年度)

計画に記載している内容 大友氏遺跡歴史公園周辺を中心に、周辺道路沿い及び大友氏遺跡に関連する地点に案内板や道路案内サインを設置する。また、大友氏遺跡およびその周辺に、大型の遺跡説明サインを設け、大友氏遺跡及びその周辺の歴史文化資源に関する情報を発信する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成30年度:道路案内サイン 1基設置
令和元年度:道路案内サイン 4基設置 大友氏遺跡説明サイン 2基設置
令和2年度:大友氏遺跡説明サイン 5基設置
サインの作成にあたっては、周囲の景観や大友氏のイメージに配慮しながら分かりやすいデザインで作成し、歴史文化資源の情報発信に寄与することができた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



大友氏遺跡説明サイン(大友氏遺跡・上原館跡)

サイン拡大



大友氏遺跡説明サイン(大友氏遺跡・旧万寿寺地区)

サイン拡大



道路案内サイン(大型・単柱)

サイン一覧

設置年度	サインの種類	所在地	備考
平成30年度	道路案内サイン	大分市顕徳町3丁目	国道
令和元年度	道路案内サイン(大型・単柱)	大分市顕徳町3丁目	市道
	道路案内サイン(共架)	大分市錦町3丁目	国道
	道路案内サイン(共架)	大分市六坊北町	県道
	道路案内サイン(共架)	大分市錦町2丁目	市道
	大友氏遺跡説明サイン	大分市大字大分	大友氏遺跡・旧万寿寺地区内
	大友氏遺跡説明サイン	大分市上野丘	大友氏遺跡・上原館跡内
令和2年度	大友氏遺跡説明サイン	大分市顕徳町3丁目	大友氏遺跡・大友氏館跡
	大友氏遺跡周辺遺跡説明サイン	大分市錦町2丁目	称名寺跡・唐人町跡
	大友氏遺跡周辺遺跡説明サイン	大分市錦町2丁目	稲荷町跡
	大友氏遺跡周辺遺跡説明サイン	大分市錦町1丁目	小笠原町跡・南小路町跡
	大友氏遺跡周辺遺跡説明サイン	大分市長浜町2丁目	今在家町跡・稲荷町跡

評価軸③-10 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
大友氏遺跡歴史公園庭園公開イベント		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度		
支援事業名	都市構造再編集集中支援事業(令和2年度)、市単独費		
計画に記載している内容	整備を進めている大友氏遺跡の庭園が完成する時期にあわせて、仮設の舞台などを設置し、庭園完成のイベントを実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
主な内容 ・大友氏館跡庭園イベント 夜散歩(令和2年8月28日～29日)を実施した。2日間で1,142人の来場者があった。 ・大友氏館跡イベント「宗麟 館で待つ！」(令和2年11月13日～14日)を実施した。2日間で1,177人の来場者があった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	地元への周知及び協力依頼を行い、実施した。今後も大友氏館跡庭園の完成にあわせてイベントを実施し、庭園完成および大友氏遺跡周辺の歴史文化の周知に努めたい。		
状況を示す写真や資料等			
 <p>庭園イベントチラシ</p>			庭園夜散歩(8/28、29実施) 行灯等約168灯
 <p>大友氏館跡イベントチラシ</p>			庭園ライトアップ(11/13、14実施) ライト約97灯
 <p>大友氏遺跡現地説明会</p>			庭園を背景としたステージイベント
 <p>史跡ガイドによる大友氏ミニ歴史講座</p>			ジュニアガイドによる庭園ガイド
			ジュニアガイドによる遺物ガイド

**評価軸③-11
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項**

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	

大友氏遺跡情報発信事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
-------------	--	---

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独費

計画に記載している内容 大友氏遺跡は、平成13(2001)年度に国指定の史跡となり、現在も発掘調査が進められている。戦国時代に府内を国際貿易都市として発展させた大友宗麟公を本市の新たな「顔」としてPRし、遺跡の価値や魅力を市民に広く知っていただくため、歴史講座や体験イベント、パンフレットの発行など、様々な情報発信事業を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

大友氏遺跡の中に設置している大友氏と大友氏遺跡に関するガイダンス施設である南蛮BVNGO交流館を中心に各種のイベントを実施した。来館者を年12,000人に設定し、令和元年度は目標に達している。(12,112人) 令和2年度についても目標を達成しており、来館者数は前年度より増加している。(17,047人)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も南蛮BVNGO交流館でのイベントや講座により、大友宗麟公や大友氏遺跡の魅力についてPRし、住民の歴史文化に対する関心の向上に努めたい。
--	--

状況を示す写真や資料等

令和元年度	実施日	参加者
大友氏遺跡発掘20周年シンポジウム 「戦国大名大友氏の館と権力」	5月12日	230人
南蛮 BVNGO 交流館イベント6月 水無月茶会	6月23日	170人
南蛮 BVNGO 交流館イベント8月 真夏の夜語り	8月10日	193人
夏休み歴史体験教室 風鈴づくり体験	8月7日、10日	のべ93人
第19回大友氏遺跡フェスタ/大友氏遺跡現地説明会	10月13日	571人
南蛮 BVNGO 交流館イベント12月	12月21日	100人
南蛮 BVNGO クリスマス～日本で2番目のクリスマス		
南蛮 BVNGO 交流館イベント1月 大友館のおもてなし「大おもて会」	1月26日	460人
第1回大友氏ミニ歴史講座	1月26日	50人
第2回大友氏ミニ歴史講座	2月22日	45人

令和2年度	実施日	参加者
大友氏館跡庭園 大友杏葉武将隊のおもてなし(7回)	8月9日、23日 9月6日、20日 10月4日、18日 11月22日	のべ630人
大友氏館跡 豊後大友宗麟統制隊演武	9月19日、10月17日	220人



大友氏館跡発掘20周年シンポジウム

令和元年度 イベントチラシ



令和2年度 イベントチラシ

令和元年度に発行
パンフレット類

パンフレット名	部数
大友宗麟副読本(小学校 6年郷土学習資料)	5,500
南蛮 BVNGO 交流館パンフレット館外設置用(広報用)(2つ折り版)	8,000
南蛮 BVNGO 交流館パンフレット館外設置用(広報用)パンフレット(3つ折り版)	10,000
館外設置用(広報用)パンフレット(3つ折り・英語版)	1,000
南蛮 BVNGO 交流館パンフレット館内用パンフレット	2,000
南蛮 BVNGO 交流館館内用 英語パンフレット製作	1,000
おおい文化遺産 市内探索マップ	10,000
おおい文化遺産 市内探索マップ 英語版	2,000



大友館のおもてなし 大おもて会



大友ミニ歴史講座

南蛮BVNGO交流館来館者数

南蛮BVNGO交流館	大人	子ども	計
令和元年度	(人)	(人)	
(4/1～3/20)計	9,831	2,281	12,112

南蛮BVNGO交流館	大人	子ども	計
令和2年度	(人)	(人)	
(5/16～3/31)計	14,314	2,733	17,047



南蛮BVNGO交流館外観

評価軸③-12 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
大友プロモーション事業(宗麟公まつり実行委員会交付金)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和10年度		
支援事業名	市単独費		
計画に記載している内容	大友氏遺跡と関連のある「大友宗麟公」を大分市民の誇りとして確立するとともに、本市の新たな「顔」として全国に情報発信していくイベントを開催するための実行委員会の設立及び交付金の支出や宗麟公まつりの企画・運営などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成30年度年度参加者数: 44,280人 令和元年度参加者数: 58,651人 令和2年度は、国内外における新型コロナウイルス感染症拡大防止のためイベントを中止とした。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	本イベントは多くの方に大友氏の情報発信ができる見込みがあるため、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、開催に向けて内容を検討する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
			
令和元年度「宗麟公まつり」状況写真(大分駅前広場)			

評価軸③-13 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
地域資源活用人材育成事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成30年度～令和元年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成30年度～令和元年度)、市単独費		
計画に記載している内容	歴史を活かしたまちづくりを地域に定着させるため、地域資源の魅力を自ら発信する人材となる遺跡案内ガイドを募集・養成する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和元年度にて事業完了。 大友氏遺跡にて、遺跡案内ガイド育成した。 ○平成30年度は10名を遺跡案内ガイドとして育成した後に登録した。 ○令和元年度は7名を遺跡案内ガイドとして育成した後に登録した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	これからも大友氏遺跡や南蛮BVNGO交流館にてガイドや研修を行い、人材の育成及び地域資源の魅力発信に努める。		
状況を示す写真や資料等			
			
大友氏遺跡、交流館のガイド状況			
			
研修状況			

評価軸③-14
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和2年度
項目	現在の状況	
柞原八幡宮等祭礼継承基盤整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和10年度

支援事業名 市単独費(大分市文化財保存事業、おおいた地域伝統文化応援事業)

計画に記載している内容 柞原八幡宮に関わる「浜の市」や「賀来の市」などの諸祭礼の構成要素である「供奉太鼓」をはじめとする無形民俗文化財の保存・継承を図るため、それらの保存団体や活動団体などが用具の整備を実施する場合に支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財保存事業:主に指定文化財の整備を図る事業の支援 令和10年度までに3件の見込み
 伝統文化応援事業:「浜の市」「賀来の市」に係る活動の支援 令和10年度までに4件の見込み
 ○令和元年度実績 1件実施済(太鼓の修理)
 ○令和2年度実績 0件

進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	今後は、さらに事業の推進を図るための指針や支援計画について検討する。

状況を示す写真や資料等

保存団体、支援件数

支援団体	R1	R2	(件数)
市指定「柞原太鼓」保存会	0	0	
「浜の市」主催団体	0	0	
「浜の市」活動団体	1	0	
「賀来の市」主催団体	0	0	
「賀来の市」活動団体	0	0	
その他活動団体	0	0	

文化財保存事業補助金

市に所在する指定、選定、登録された文化財の管理、修理、復旧、公開、育成、調査に係る事業

伝統文化応援事業助成金

地域の伝統行事・民俗芸能・伝統工芸等の継承、再興、発展と、地域の活性化を図る活動に資する修理、育成などの事業

文化財保存事業補助金

申 請
↓
交付決定
↓
事業実施
↓
実績報告
↓
額の確定
↓
支 払 い

伝統文化応援事業助成金

申 請
↓
委 員 会
↓
認 定
↓
交付申請
↓
交付決定
↓
事業実施
↓
実績報告
↓
額の確定
↓
支 払 い

太鼓修理前



太鼓破損状況

太鼓修理後



評価軸④-1
文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和2年度
		現在の状況

文化財の保存と活用について	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
---------------	---

計画に記載している内容
 指定文化財などは、文化財保護法、大分県文化財保護条例、大分市文化財保護条例の他、関連法令に基づき、これまで保護のための措置が講じられており、今後も引き続き保護を図る。
 未指定の文化財については、文化財の指定・登録が進むよう、大学などの研究機関と連携し、歴史的建造物などに関する調査の推進や成果の共有を図るとともに、その価値が認められたものについては、文化財指定・登録制度を活用し、計画的に修理や整備、また防災対策などを実施する。

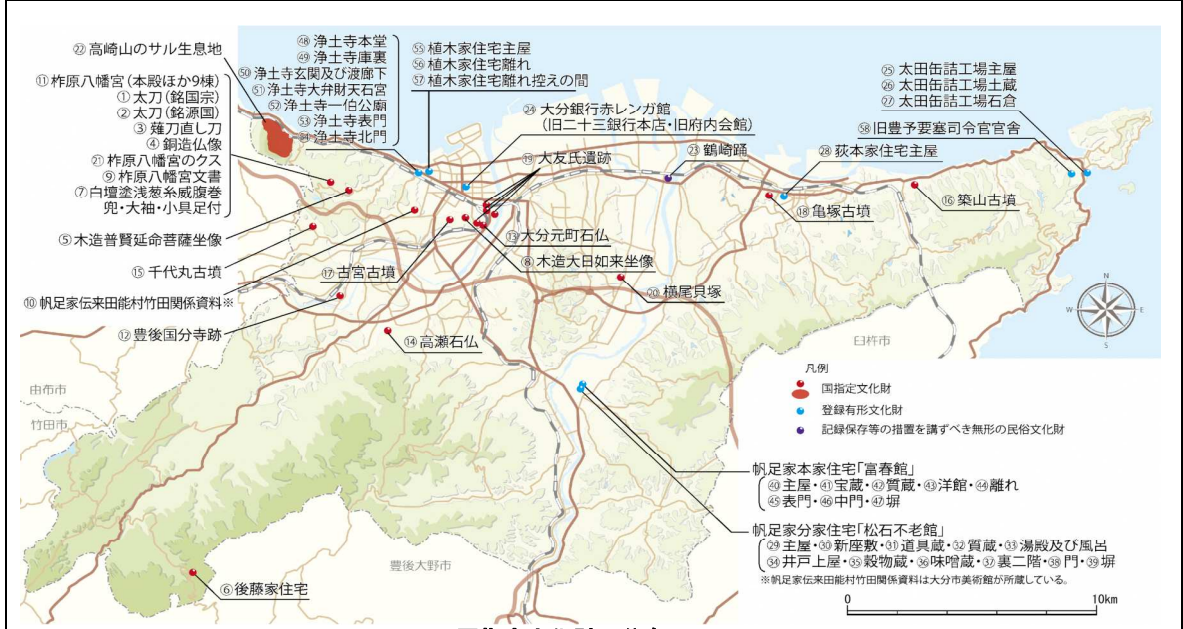
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で


令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、新規指定文化財の指定の作業が大幅に遅れているが、大分市内の有形文化財(美術工芸品・民俗資料等)43件の調査を実施している。
 大分市内の指定文化財は、国指定文化財が23件、県指定文化財が74件、市指定の文化財が82件あるため、今後も法令等に基づいた適正な文化財の保護を続ける。

進捗状況 ※計画年次との対応
 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後新たな文化財の指定に向けて、所有者の同意等が必要であるため、文化財指定・登録制度を活用するための、各種調査及び関係機関との連携を図る。
--	---

状況を示す写真や資料等



評価軸④-2 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
文化財の修理、周辺環境、防災に関する事業について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財の修理は日常的な維持管理における予防措置や、毀損の早期把握が重要であるため、所有者などによる適切な維持管理と日常的な点検により損傷の早期発見に努めるとともに、所有者などの意思向上のための適切な助言を実施する。 文化財周辺の環境や景観を阻害する要素が見られる場合には、所有者や管理者と協議のうえで改善を講じる。 火災や地震、津波などの災害による文化財の損失を防ぐために、有形文化財(建造物)ごとに防災対策を検討し、被災の予防やリスク対策を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化庁からの補助を受けながら、重要文化財柞原八幡宮の保存修理を行っている。 柞原八幡宮の職員がSNSにて修繕状況の写真を随時掲載しており、参拝者だけでなく、様々な方に周知を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	道路美装化・修景事業(都市計画道路中島錦町線)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も重要文化財に関する意識向上に向けて柞原八幡宮の修繕状況の情報発信を継続して頂きたい。		
状況を示す写真や資料等			
<p>本殿 破風・差母屋の解体 宝蔵 床の解体 R2.11.26 2020年 11月 26日 本殿の彩色調査・破風・差母屋の解体、宝蔵の床の解体を行いました。 12月には本殿の彩色調査・高欄・縁床の解体を行う予定です。</p> <p>本殿</p>  <p>宝蔵</p>  <p style="text-align: center;">柞原八幡宮ブログ掲載記事より</p>			

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和2年度
項目		現在の状況	
文化財における普及・啓発、防災訓練、民間団体への支援・連携に関する取組について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	文化財マップの作成や文化財情報のホームページ掲載、市内全戸に年に1回、回覧する「文化財だより」の発行など、様々な情報媒体を活用する。 また、学校教育では、小・中学校を対象に大友氏に関する副読本を活用した授業の開催や地区公民館などで行う生涯学習、大分市歴史資料館による企画展示や講座などを通して歴史や文化を学ぶ機会を創出する。 文化財防火デー(1月26日)には最寄りの消防署や地元消防団、自主防災組織と連携し、文化財施設での消火訓練などを実施する。 本市における文化財の保存や活用に取り組んでいる団体の多様な活動の継続と活性化のために、情報提供や人材育成、ガイドの育成などを支援する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化財の魅力について紹介する「文化財だより」について、過去のを電子化して大分市ホームページに掲載している。令和2年(12月末時点)では、2010年～2013年分を掲載中で、今後も電子化できたものを公開予定である。また、大友氏に関する副読本である「大友宗麟副読本」と関連冊子となる「大友宗麟と府内のまち」を発行した。令和2年度1月24日の文化財防火デーには、毛利空桑記念館にて防災訓練を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も各機関における文化財の普及・啓発、防災訓練等への取組を促進する。		

状況を示す写真や資料等

大友宗麟副読本と冊子「大友宗麟と府内のまち」を販売します

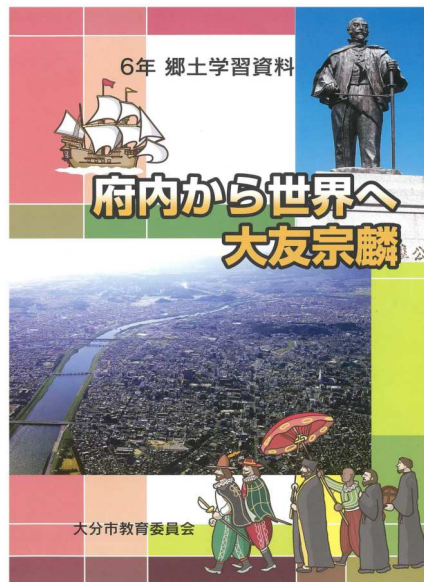
大分市教育委員会が作成し、市内の小学6年生に配布している大友宗麟副読本と、大友宗麟副読本の内容をより詳しくした冊子「大友宗麟と府内のまち」を一般の方に販売します。

- 販売価格 大友宗麟副読本150円、冊子「大友宗麟と府内のまち」130円
- 販売部数 各200部(在庫がなくなり次第、販売を終了します)
- 販売開始 令和2年9月4日(金曜日)から
- 販売場所
 - 大分市教育委員会文化課
〒870-8504 大分市荷揚町2番31号 大分市役所第2庁舎6階
電話 097-537-5682
 - 大分市歴史資料館
〒870-0864 大分市大分960-1
電話 097-549-0880
- 販売方法
上記の窓口で販売します。
郵送は、文化財課のみ受け付けます。
 - 販売価格の代金と返信用切手を現金書留で、文化財課宛てに送ってください。
 - 返信送料 1部140円 2・3部215円 4～6部310円
 - 郵送での申込みの前に、在庫があるかどうか電話でご確認ください。
- 備考
大友宗麟副読本は小学校配布用に作成したものです。副読本と冊子のいずれも在庫に限りがあるため、大量の注文はご遠慮ください。
副読本と冊子の内容については、下記リンクより閲覧可能です。

ダウンロード

- PDF 大友宗麟副読本 (PDF: 21,797KB)
- PDF 大友宗麟と府内のまち (PDF: 4,350KB)

大分市HP



大友宗麟副読本



放水訓練



防災講話

文化財防火デー訓練状況(毛利空桑記念館)

評価軸⑤-1 効果・影響等に関する報道		
		評価対象年度
		令和2年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
大鳥居が朱色に一新 大分市の柞原八幡宮、地域のランドマークに	令和2年5月4日	大分合同新聞
戦国最大級の庭園	令和2年6月4日	大分合同新聞
南蛮BVNGO交流館で展示	令和2年6月10日	毎日新聞
28、29日は大分市の大友氏遺跡へ行こう「ライトアップ庭園楽しんで」	令和2年8月25日	大分合同新聞
大友氏館跡で14日に音楽会	令和2年11月12日	大分合同新聞
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
大友氏遺跡関連の記事: 4件、柞原八幡宮関連の記事: 1件		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	庭園完成に伴い、イベント関係の記事を多く取り上げられた。柞原八幡宮についても鳥居の一新で大きな注目を集めることができた。引き続き、大友氏遺跡、柞原八幡宮を中心とした取り組みを行い、大分市の歴史文化に対する市民の関心を深める。	
状況を示す写真や資料等		
<p>著作権関係により新聞記事の掲載はなし</p>		

評価軸⑥-1
その他(効果等)

項目	評価対象年度	令和2年度
----	--------	-------

歴史的風致の情報発信と観光への活用に関する方針

歴史的風致を将来にわたって継承するには現在ある位置やその価値について市民や来訪者の認識を向上させる必要がある。そのため、歴史的風致に関するマップの作成、まち歩き又はサイクリングロードの設定、ガイドの育成、ホームページやSNSなどを通じた情報発信などにより市民や来訪者の歴史的風致への認識の向上や周遊の促進を図り、観光面にも積極的に活用する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

令和2年1月15日より、柞原八幡宮にて歴史まちづくりカードの配布を開始。令和3年1月3日までに7149枚を配布した。また、本市では平成29年度より、史跡大友氏遺跡などの歴史的文化遗产の来訪者に対してガイドを行うFUNAIジュニアガイド(小、中学生が対象)を結成しており、令和2年度は大友氏館跡庭園公開イベントにてガイドを務めていただいた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

□計画の進捗に影響あり
■計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

大分市 歴史まちづくりカード

柞原八幡宮の配布状況		
枚数確認日	合計配布数	残数
2020.1.15 配布開始日	0枚	6000枚
2020.1.28	100枚	5900枚
2020.2.中旬	約400枚	約5600枚
2020.3.30	1622枚	4378枚
2020.6.11	2408枚	3592枚
2020.10.26	4751枚	1249枚
2020.12.1	5935枚	65枚
2020.12.2(カード補充)		65枚+849枚=914枚
2020.12.17	6346枚	503枚
2020.12.18(カード補充)	6346枚	503枚+300=803枚
2021.1.3.(15:00頃)	7149枚	0枚



大友氏館跡庭園公開イベント「宗麟館で待つ！」(R2.11.13~11.14)

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和2年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 令和2年度 第1回大分市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時: 令和3年1月29日(コロナウィルス拡大を考慮して書面開催とした。)	
(コメントの概要)	
<p>①計画の一部変更について、「地域資源活用人材育成事業」の事業期間が大幅に縮小されている理由。</p> <p>②計画書P.59「未指定の文化財」における「NTT大分支店別館(旧通信省大分電報電話局)」の紹介文について、建築物の設計者は「吉田鉄郎」と記述しているが、後に調査したところ設計者は「上浪朗」が適切と思われる。</p>	
(今後の対応方針)	
<p>①人材育成事業における事業期間内の目標人数を達成したため、達成年度時点の事業期間に変更する。</p> <p>②参考資料にも設計者は「上浪朗」である記述があったため、紹介文を修正する。</p>	